

## 議事 基金の愛称使用の中止について

### 1. 愛称使用の中止について（事務局案）

熊本市市民公益活動支援基金の愛称「くまもと・わくわく基金」は、平成 24 年の創設前に市民の皆さまに愛称募集を行い、審議・採点を経て、決定したものです。この間、愛称を通じて、市民の皆さまには同基金について一定の認知をいただいたと考えておりますが、一方で、愛称では基金の内容が分かりにくいというデメリットがありました。

基金創設から 10 年の節目に、市民の皆さまからより一層のご理解とご支援を賜り、多様な団体に幅広く活用していただくために、今後は、曖昧で分かりにくい愛称を使用せず、正式名称である「熊本市市民公益活動支援基金」という名称を使用して、制度の周知を図っていきたいと考えます。

### 2. 第 1 回委員会において委員の皆様からいただいたご意見

- ・正式名称が主となるのは構わない。誰が見てもわかりやすいネーミングがより望ましい。
- ・愛称がなくなること寂しさを感じる方もあるだろうが、公益活動という内容を広く知っていただく目的であれば、正式名称のみで今後進めていくことに同意。
- ・市の基金で愛称のあるものは他にないこと、他都市の同様の基金でも愛称を使用していないものが多いこと等から、親しみやすさよりも分かりやすさをとるのもいいと思う。今後、より基金の充実に期待。

### 3. 今後の方針について

委員の皆様のご意見を踏まえ、今後は、「くまもと・わくわく基金」という愛称を使用せず、「熊本市市民公益活動支援基金」という正式名称で制度周知を図っていく。早速、令和 5 年度の事業募集から、案内・チラシ等に愛称は使用せずに、募集を行う。

#### ※愛称決定の経緯

平成 23 年 10 月、熊本市市民公益活動資金支援検討会議で基金の制度案がまとまった後、愛称を募集。23 件の応募の中から、5 人の委員が 1 点、2 点、3 点で評価し、決定。「新しい公共の概念の下、熊本市民の皆さんの英知を集めた熊本市民のための新しい事業が次から次へと出てきて、皆の心が「わくわく」するような地域づくりの基となる活動応援基金」をイメージし名づけられた。